



VS^{XV}

×ABARTH 595 Competizione

17インチで本気3ピースが履ける喜び

オーバーフェンダーによりスポーティさに磨きかけた2台のアバルト595ツーリズム。足元にマウントするのが、贅を尽くした3ピースホイール「VS XV」。
薫り立つ上質感と迫力の理由に迫る!

歴史あるレンガ倉庫の前に並んだ2台のアバルト595ツーリズム。ピコローレブラック/ホワイトの2トーンと、グリーンエンヴィの派手なラッピングという好対照なカラーリングの2台にマウントしていたのが、ワークの3ピースブランド「VS」の15交点メッシュホイール「XV」

だ。精緻なメッシュディスクと、3ピースならではのディープリムによる、上質感と迫力のある足元に惹きつけられた。

VSといえば、ワークのフラッグシップの一角をなす3ピースホイールブランド。大口径×3ピース×王道というコンセプトのもと、これまで18インチ/フルリバー

スリム～21インチ/ステップリムというサイズバリエを展開してきた。そこに、最小となる17インチ/フルリバースリムが新たに加わったのが今回のトピックだ。

「小さかろうとも、3ピースでしか出せない迫力や説得力を追求した」とはワークの吉川サン。しかし、それは簡単なものではなかった。もともと20インチ/フルリバーをベースにデザインしたXVを、17インチにサイズダウンしながら、センターパートや足の長さのXV同様のバランスに仕上げなければいけなかったから。その問題をクリアするため、新たにホイールをデザインするほどのチカラ

PRICE LIST	*特設P.C.D.加工代含む
17×6.5～10.5J	8万2500～9万4600円
18×7.0～14.5J	9万4600～11万4400円
19×7.5～15.5J	11万1650～14万1350円
20×7.5～15.0J	12万2650～15万700円
21×8.0～12.0J	14万800～15万7300円

を注いで完成したのがこの1本なのだ。

カラーリングは、マットダークガンメタ、ブリリアントシルバーブラック、シルキーリッチシルバーの3色を標準カラーとして用意。その他、ワーク独自の「カスタムオーダープラン」を使えば、ディスク、アウター/インナーリム、センターキャップ、ピアスポルトのカラーをカスタムすることも可能だ。コンパクトカーならではのカラー遊びを存分に楽しめるこのプランを使わない手はない! 「17インチ×本気3ピース」という、贅を極めたフォーマットを履ける喜びを噛みしめられる、そんな1本が登場した。



左_17インチながら3ピースならではの迫力を持たせた深いリム。ワークならではのフランジデザインに、ピアスポルトを埋め込んだアウターリムが見せる説得力に酔いしれる。右_伝統のVSエンブレムに、高級時計を彷彿とさせるベゼル形状を採用したセンター部。20インチ/フルリバーからのダウンサイズしたことを感じさせない絶妙なバランス感は見事。



左_2トーンボディのシリーズ3ツーリズムには、シルキーリッチシルバーディスク/バフアルマイトリム(17×8.5)を装着。精緻な15交点メッシュと、丸みのあるワークのソリッドリムが惹きつける。右_グリーンエンヴィにラッピングしたボディに合わせたXVは、マットダークガンメタディスク/ブラックアルマイトリム(17×8.5)をセレクト。ボディやキャリパーの色味が映り込み、エッジを際立たせている。